

「鉄骨の強さと木の優しさを融合した」耐震工法を体感して！

1月24日(土)・25日(日)午前10時～午後5時、栗東市で構造見学会を実施。予約不要

2014年度「グッドデザイン賞」を受賞した耐震住宅工法「テクストラクチャー」の家

テクノワールド / HACO Design Planning

<http://www.technoworld.co.jp/>

「ハウスメーカーの家を、もっと身近に！」をモットーとする「テクノワールド」は、1月24日(土)・25日(日)、栗東市で構造見学会を実施します。今回の会場は、スタイリッシュなデザインが得意な「HACO Design Planning」が設計を担当。同社の特長は、手掛ける家全棟が「パナソニックテクノストラクチャー工法」で建てられているということ。今回の構造見学会では、同工法をじっくり見学しなら説明を聞くことができますよ。施主Hさんの希望は、「かっこいい家がほしい」「大きな空間がほしい」「地震に強く、家族が安心できる家がほしい」「二級建築士が設計した家に住みたい」ということでした。そこでHさんは、「自分の理想の家を実現するために同社を選んだそう。」

「テクストラクチャー工法」とは、パナソニックが独自に開発した、木造住宅の新しい耐震工法で、「鉄骨の強さと木の優しさを融合した」画期的な耐震工法のこと。「同工法で建てた家は、デクノビームという木と鉄の複合梁(はり)によって、従来の木造住宅よりも広々とした開口部や吹き抜けが可能。さらにプランの段階で「棟ごと」に構造計算を実施し、地震などの災害に対する強度を確保した上で家づくりを行います。そのため長寿命であることも魅力です。」同社。

さらに同工法は、公益社団法人日本デザイン協会主催の2014年「グッドデザイン賞」を受賞。「在来の技術と最新の技術を無理なく組み合わせる点」「現代の住空間に合った大空間が得られる点」、そしてこれら2点が「構造計算上で確認されている点」が評価されたそうです。

会場では、鉄骨と木を融合させ「強さ」と「優しさ」を実現する木造住宅の構造を、ゆっくり見学することができます。また会場には同社スタッフが在中しているので、詳しい説明を聞いたり相談も可能。地震に強い家を作りたいと思っている人はもちろん、興味がある人は、この機会にぜひ体感してみてください。予約不要。駐車場あり。詳細は左記へお問い合わせを。

▼日時 1月24日(土)・25日(日)午前10時～午後5時

▼会場 栗東市笹川(地図参照)

▼設計 HACO Design Planning
|| 草津市東矢倉3-35-32

▼施工・問い合わせ
テクノワールド(株) || 栗東市小野1007-1、8077(0564)003334

「テクストラクチャー工法」は、パナソニックが独自に開発した、木造住宅の新しい耐震工法

